

八月二十日の日記

谷崎 恵理佳

今日は、朝食を食べるのにクリスピー・クリムに行って、ドーナツを作りました。ハニソンさんにドーナツはどうして作るか聞いてみるのか、教わりました。今回は沢山、質問することが出たので、一歩前進できました。とても丁寧に説明して下さったので、私も真剣に作業に取り組みることが出来ました。二人が貴重な体験は、私にとって良い勉強になったと思います。自分で手伝ったドーナツは最高においしかったです。上手、下手関係なく、楽しむことが出来ました。そばが、とても大事なことなのかな、と思います。ドーナツを作るには、沢山の人々が裏で頑張って仕事をしています。そばは、ドーナツを作る場所だけに限らず、他の何にでもなくてはまることだと思えますが、細かい作業であることや、物を作る大変さを改めて知ることが出来ました。

午後からは、大家選手との対話会があまり
した。カハラや本人を目の前にする、やっ
ぱり緊張してしまったのですが、私の相談に
真剣に答えて下さったことが、ラホシがった
です。このツアーが始まって以来、話すこと
でスツキリ出来たし、大家選手の日大文文
の一言で一気に涙が出そうになったけど、最
後まで大家選手の言葉にはげまされました。
何よりも心強かったです。このツアーでは
人の温かさや優しさ、みんなで協力するとい
ったこと、私は周りの誰かに支えられて、今
まで頑張ってきたのだと気づきました。
夜は、ビデオレターですが、小島さんから
メッセージをいただきました。小島さんも、
まだ諦めたくないという強い意志を持って、夢を
叶えた人なめで、小島さんの言う、夢を叶え
た人だけがみえる素張りしい世界をみえた
いのです。

そして、明日の大家選手の試合を応援する
ために作ったボードを、対話会の間に作りま

した。この応援グッズを持って、大活躍手
が
頑張って
いる姿を
みて、何かを
感じたい
です。